

病院機能評価「期中の確認」第3回 報告

～ 適切とされた取り組み ～

第1領域：患者中心の医療の推進

- ・法制度に合わせた患者さんの責務や権利の更新・明示
- ・メディエーター研修を修了した看護師の相談窓口への配置
- ・医療連携における紹介元病院への多職種による報告
- ・医療安全・感染対策への取り組み
- ・3階病棟への個別浴室の増設



第2領域：良質な医療の実践 1



- ・医師記録の質的監査・フィードバックの実施
- ・患者誤認防止啓発・注射薬の認証システムの導入
- ・薬剤の取り違い防止のための安全対策
- ・リハビリテーション関連機器への定期的な研修の実施
- ・多職種による様々なラウンドの実施
- ・生活習慣病、認知症患者へのサポート
- ・積極的なカンファレンスの実施

第3領域：良質な医療の実践 2

- ・病歴管理システムを導入した集計業務の実施
- ・下膳車の導入
- ・画像診断、リハビリテーション等への医療専門職の取り組み



第4領域：理念達成に向けた組織運営

- ・中長期計画を役職者全員に説明していること
- ・多職種協働による現場に即した横断的な取り組み
- ・育児・介護休業制度の法改正に合わせた取り組み
- ・職員の熱中症対策
- ・ジョブローテーションや資格所得への支援体制
- ・初期研修のための機器の導入
- ・法改正や各部署の意見を反映した災害対応マニュアル見直しの実施

